



# 備前焼

見て、触れて、創る、岡山の歴史と文化。



ただ土を焼きしめただけの焼き物「備前焼」。  
それだけに、そのおおらかで素朴なぬくもりは、私たち日本人の心を深く呼び覚ませてくれるに違いありません。  
明光窯では、失われつつある自然、そして、その自然との共生を「備前焼」を通して、皆様に伝えていきたいと考えています。



## ◇当窯の歴史

昭和46年 古備前の再現をめざし、この地に窯を築く。  
昭和48年 現在の登の三段窯を築き、年平均3回の窯焚き続ける。  
昭和57年 古備前再現のため、長さ25mの大窯を築き、大ガメ30点を含む約数千点の作品を焼き、2年に1度の焼成を続ける。  
平成 4年 角窯を築き、棧切り焼成を安定させる。  
平成 7年 穴窯を築き、初窯。  
灯油窯、電気窯も保有。現在、保有窯数6基。※中でも大窯は、県下有数の大きな窯です。  
(焼成日数=約1ヶ月) ※当窯が生んだ陶工も数多く、現在多方面で活躍中です。

窯元

明光窯

西の屋  
菊ヶ峠店

当窯は、登窯にて焼成した様々な作品を工房に隣接した展示場で販売しています。  
焼成に日数をかけ、じっくりと焼き上げていますのでその焼味にはご好評をいただいています。  
尚、贈答品・お使い物なども幅広くご注文をお受けしています。

◇展示品目 ◎花器・茶器・酒器・食器 ◎壺・大ガメ・大皿 ◎細工物・干支の置物



緋樺 ひだすき

焼成中に巻いたり敷いたワラが、燃焼する際発生するガスの化学作用によって、赤い線ができます。



胡麻 ごま

焼成中に松樹木の灰が、炎の強い勢いで吹き付けられ生じた自然釉で、ゴマ粒のような模様や玉がれができます。



窯変 ようへん

窯床の作品の灰に埋もれた部分が完全燃焼しなかったために生じる焼成変化で、ねずみ色や青色になります。



棧切り さんざり

窯床に置いてある作品が灰に埋もれ、空気の流れが悪くなったことで生じる窯変で、ネズミ色に変化します。

備前焼のできるまで

採土

土もみ

ろくろ成型

窯づめ

窯焚

窯出し



世界でたったひとつ、あなただけのオリジナル作品を創ってみませんか？

土ひねり  
体験

当窯では、皆様方ご自身の手で土ひねりを手軽に体験できます。  
下記の内容にて予約を承ります。

- 料金/1,500円(送料別)
- 所要時間/40分程度
- 土の量/500g
- 人数/1人~100人まで可

※約1ヶ月程度で焼き上げてお手元にお届けします。詳しくは当窯におたずねください。

